

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 24日

事業所名 あいわの里子ども療育センター 保護者数(児童数):69 回収数:42 割合: 60.9%

|                  | チェック項目  | はい     | どちらとも<br>いえない | いい<br>え | わから<br>ない | ご意見  | ご意見を踏まえた<br>対応   |
|------------------|---|--------|---------------|---------|-----------|--|--|
| 環境・<br>体制整備      | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 95.2%  | 2.4%          | 0.0%    | 2.4%      | ・のびのびできる広さと思う。   | ・引き続き片付けや環境に配慮しながら子どもたちが安心して活動できるよう整えてまいりたいと思います。  |
|                  | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか   | 90.5%  | 2.4%          | 0.0%    | 7.1%      | ・自分の子どものグループは身の回りのことができない子が多く、手が足りてなくて先生方が大変そうだと感じたことが過去あった。 | ・グループにより支援度に変化があるため、職員配置などの工夫を行っています。急な体調不良等職員確保の難しい部分もありますが、ニーズに合わせて充足できるよう努めてまいります。              |
|                  | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか   | 100.0% | 0.0%          | 0.0%    | 0.0%      |  |  |
|                  | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか  | 100.0% | 0.0%          | 0.0%    | 0.0%      | ・とても清潔と思う。   | ・今後も清掃や消毒などを行いながら子どもたちも気持ちよく生活できるよう努めてまいります。   |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか  | 97.6%  | 2.4%          | 0.0%    | 0.0%      |  |  |
|                  | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 90.5%  | 2.4%          | 0.0%    | 4.8%      |  | ・引き続きご家族様に分かりやすく、上記項目5を踏まえてご家族様やお子様のニーズを大切にされた支援について検討し実施してまいります。                                  |
|                  | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか  | 95.2%  | 0.0%          | 0.0%    | 2.4%      | ・よく見て理解してもらっていると思う。  | ・ご家族様や子どもたちの状況、ニーズ等に合わせて今後もお応えできるよう職員の資質向上を図ってまいります。   |
|                  | 8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか  | 95.2%  | 2.4%          | 0.0%    | 2.4%      |  | ・職員評価でも課題になる部分でもありますので、職員多様性の中で、工夫を意識して取り組んでまいります。   |
|                  | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか   | 54.8%  | 14.3%         | 7.1%    | 21.4%     | ・並行通園をしているので交流の必要性を多く感じません。                                  | ・コロナ禍ということもあり感染対策のため実施できておりませんが、並行通園をされていないお子様もおられますので、触れ合える環境づくりを園様とも連携して取り組んでいきたいと思えます。          |
|                  | 10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 95.2%  | 0.0%          | 0.0%    | 0.0%      |  |  |
|                  | 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか  | 95.2%  | 0.0%          | 2.4%    | 2.4%      |  | ・担当者会議やカンファレンスなど定期的にお子様の様子とともに丁寧に説明を実施してまいります。   |
|                  | 12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか  | 83.3%  | 4.8%          | 4.8%    | 7.1%      | ・ペアレントトレーニングという形ではないですが、子どもの特性や状態、発達の様子は説明してもらえるので満足しています。   | ・決まった形での支援プログラムとして実施しておりませんが、個別のご家族様支援や相談対応などに力を入れてまいります。フォーマルなプログラム等についても研鑽して取り入れていけるように努めてまいります。 |

|          |    |   |       |      |      |       |  |  |
|----------|----|---|-------|------|------|-------|--|--|
| 保護者への説明等 | 13 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか                                | 95.2% | 2.4% | 0.0% | 2.4%  |  | ・連絡帳やお便りなどにより行っておりますが、より力を入れて見える化に努めてまいります。  |
|          | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 95.2% | 2.4% | 0.0% | 2.4%  |  |  |
|          | 15 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか   | 83.3% | 7.1% | 2.4% | 7.1%  |  | ・保護者茶話会を行っていますが、今後も感染対策を行いながら交流機会を増やせるよう努めてまいります。  |
|          | 16 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 92.9% | 7.1% | 0.0% | 0.0%  |  |  |
|          | 17 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか   | 95.2% | 4.8% | 0.0% | 0.0%  |  |  |
|          | 18 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか              | 81.0% | 4.8% | 0.0% | 9.5%  |  | ・現在ホームページの見直しを行っております。緊急連絡体制はメーリングリストについてご説明し整備を行いました。今後も施設の見える化を促進できるよう発信の窓口を広げてまいります。  |
|          | 19 | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか  | 90.5% | 0.0% | 0.0% | 4.8%  |  | ・見える化との反面になりますが、今後も個人情報につきましては厳密な取り扱いとしていくよう職員教育を行ってまいります。   |
| 非常時等の対応  | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。          | 64.3% | 7.1% | 0.0% | 21.4% |  | ・施設マニュアルとして整備しておりますが、今後は安全計画の策定が義務となりますので、合わせて策定したものを分かりやすくご説明できるようパンフレットのように取りまとめ令和6年度中にご説明できるよう努めてまいります。また、不審者対応訓練の様子など広報誌でお知らせできるように努めてまいります。 |
|          | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか   | 59.5% | 9.5% | 4.8% | 19.0% |  | ・上記の通りですが、訓練の実施状況に関する見える化が不十分と感じております。日頃の訓練の様子を広報誌として発信できるよう努めてまいります。  |
| 満足度      | 22 | 子どもは通所を楽しみにしているか  | 92.9% | 2.4% | 0.0% | 0.0%  |  | ・あいわの里に行くよと伝えると、笑顔で喜んで行く。<br>・やったーと喜んでる。<br>・とても楽しんでいるし、楽しみにしている。  |
|          | 23 | 事業所の支援に満足しているか  | 95.2% | 0.0% | 0.0% | 0.0%  |  | ・感謝しかありません。いつもありがとうございます。<br>・事業へのご協力に大変感謝いたしております。まだまだご家族様への安心に繋がっていくために見える化など課題も多くございますので、少しずつ改善に向けて取り組んでまいります。                                |

\*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。

※お返しいただいたアンケートに未記入の部分がありましたので、項目によって合計が100%とならない所があります。ご理解いただけますと幸いです。